

ammy
design

届けたい想いを、選ばれるカタチに

“わたしらしさ”が届く
セルフ設計ブック

言葉・サービス・導線までをまとめて見直す6ステップ



目次

◎ 言語化の深掘り

STEP 1 | あなたの中にあるキーワードは？

STEP 2 | “誰に”届けたいか明確にする

STEP 3 | 選ばれる理由を言語化する

◎ サービスの設計

STEP 4 | サービスづくりのコツ

STEP 5 | サービスを一言で言うと？

◎ 心地良い導線設計

STEP 6 | 想いが伝わる心地良い流れを作る

◎ コラム

コラム1 “本当の価値”はサービスそのものじゃない？

コラム2 サービスを“1つに絞る”と伝わりやすくなる理由

言語化の深掘り

あなたの中にあるキーワードは？

“わたしのサービスってどんな強みがあるんだろう？”

そんな風に思ったとき、まずはあなたの中にある“キーワード”をたくさん出していくことが大切です。

このステップでは、あなたが自然に大事にしていること、価値観、届けたい想いなどを、言葉として目に見える形にしていきます。

ワークSTEP

- ◎ あなたの中にある「好き」「大事にしたい」を出してみる
- ◎ お客様に届けたい想いや価値を出してみる
- ◎ あなたの世界観を表すキーワードを書き出す

言語化の一歩は、キーワードを沢山出していくことからスタート。無理して文章にしなくともOK！このワードはワクワクするな♡とか、気軽に書き出してくださいね♡

あなたの中にあるキーワードは？

ワークSTEP① あなたの中にある「好き」「大事にしたい」を出してみる

あなたが「これが好き」「これは大事だな」と感じることを書き出してみましょう。小さなことでもOK！

例：シンプル／温かさ／丁寧な対応など

ammy designの場合 「シンプルさ」「本質的なデザイン」「未来を見据えた設計」「デザイン」

あなたの中にあるキーワードは？

ワークSTEP② お客様に届けたい想いや価値を出してみる

サービスを通して「お客様にどう感じてほしいか」「どんな未来を届けたいか」を言葉にしてみます。

例) 自信が持てる／自分らしく輝く／安心して選べる など

ammy designの場合「自信持てる」「信頼される」「伝わる安心感」「嬉しさ」

あなたの中にあるキーワードは？

ワークSTEP③ あなたの世界観を表すキーワードを書き出す

ワークSTEP①②をヒントに、あなたのブランドらしさを表す単語を並べてみましょう。

例) 柔らかい・信頼感・プロフェッショナル・女性らしさなど

ammy designの場合 「ピンクベージュ」 「余白の美しさ」 「やわらかさ」

言語化の深掘り

“誰に”届けたいか明確にする

サービスを作るとき、理想のお客様像をぼんやりさせたままだと、「なんとなく」の発信になりがち。でも、**本当に届けたい相手は、空想の中にはいません。**あなた自身の実体験こそが、共感されるメッセージ作りの土台になります。ここでは、「なぜこのサービスをしているのか？」から逆算して、あなたが**本当に届けたい人**をクリアにしていきます。

ワークSTEP

- ① 今のサービスにたどり着いた一番の理由は？
- ② 悩みが解決して、どんな未来に変わった？
- ③ どんな人に届けられたら嬉しい？

理想のお客様を空想するより、あなたが悩んでたどり着いたリアルな実体験が、ストーリー共感を呼びます。その時感じた感情は？悔しかった？虚しかった？その時感じた感情も合わせて書き出していくと、深いメッセージを届けることができます。

“誰に”届けたいか明確にする

ワークSTEP① 今のサービスにたどり着いた一番の理由は？

あなたがこのサービスを始めたきっかけや、心の中にある強い想いを書き出してみましょう。

そこにしかない“あなたらしさ”が詰まっています。

ammy designの場合 小さい頃から伝えたいことが言えず、我慢してきた経験があった。私にとってデザインは、“自分を表現する手段”であり、自由を感じられるもの。だからこそ、同じように想いを届けたい人たちが、一歩を踏み出せるようサポートしたいと考えるように。

“誰に”届けたいか明確にする

ワークSTEP② 悩みが解決してどんな未来に変わった？

自分のサービスを通して、あなた自身が得られた変化は何ですか？

あなたの悩みから、未来はどんなふうに変わりましたか？

ammy designの場合 “言葉”と“デザイン”を使ったことで、想いが届く楽しさや、信頼を築く手応えを感じられるように。私自身が“自分らしいビジネス”を楽しめるようになり、時間や働き方も自由に選べる未来が手に入るよう。

“誰に”届けたいか明確にする

ワークSTEP③ どんな人に届けられたら嬉しい？

これまでの悩みから未来が変わったとき、こんな人に伝えたいと強く感じた人はどんな人でしたか？

あなたの経験があるからこそ届けられる人がいます。その人の悩み・状況・心情など、思いつくままに書き出してみましょう。

ammy designの場合 「わたしらしさを大事にしたいけど、どう表現したらいいかわからない」「やりたいことがあるのに、言葉にできずにもどかしい」。そんな過去の自分と同じように悩んでいる女性起業家さんたち。

言語化の深掘り

選ばれる理由を言語化する

どんなに素敵なサービスでも、「なぜ選ばれるのか？」が言葉にならないと、伝わりません。

ここでは、お客様視点・自分視点の両方から“選ばれる理由”を洗い出して、サービスの軸をさらにクリアにしていきます。

ワークSTEP

◎ お客様からよく言われることは？

◎ 自分視点で思う“選ばれる理由”はなに？

「お客様が何に価値を感じるか？」と「自分が何を大事にしているか？」をセットで見ると、サービスの魅力が一層明確に◎自分が思っている以上に、お客様からみた視点が違うことに気づくはず。

選ばれる理由を言語化する

ワークSTEP① お客様からよく言われることは？

サービスを通してお客様からどんな感想や言葉をもらっていますか？お客様とのやり取りの中で、印象的だった言葉や嬉しかった言葉、いつも当たり前に言われることを書き出してみましょう。

※まだお客様がいない場合は、周りの友達や家族によく言われることを書き出してみてね

ammy designの場合 「自分の気持ちが自然に言葉になった」 「見た瞬間に“私らしい！”と感じた」など

選ばれる理由を言語化する

ワークSTEP② 自分視点で思う“選ばれる理由”はなに？

あなたが大切にしているこだわりや、他と差がつく強みを改めて言葉にしてみます。

「当たり前にやっていること」の中にも、価値は潜んでいるので、自分の“無意識のこだわり”も書き出してみてくださいね◎

ammy designの場合 “わかりやすく伝える”と“デザインの力”を掛け合わせている。伝えたいことを汲み取り整理できるなど

サービスの設計

サービスづくりのコツ

サービスは、「現状のお悩み（Before）」と「理想の未来（After）」をつなぐ“橋”的ようなもの。

お客様が「どう変わりたいのか？」をしっかり捉え、その変化をサポートする内容が必要です。ここでは、あなたのサービスがどんな変化を届けるのか？その土台をしっかり整えていきます。

ワークSTEP

- ① サービスを受ける前の、お客様の悩み・現状は？
- ② 憂みが解決して、未来はどんな風に変化した？
- ③ サービスの価値はコレ

サービスの価値は「機能」だけじゃなく、
お客様の“気持ちの変化”や“未来の変化”まで
意識してみよう。それが、あなたのサー
ビスならではの魅力になります。

サービスづくりのコツ

ワークSTEP① サービスを受ける前の、お客様の悩み・現状は？

あなたのサービスが必要とされる理由は、お客様の“今”的な悩みや困りごとにあります。どんなことで困っているのか、何に悩んでいるのかをリアルにイメージして書き出してみましょう。

ammy designの場合 言いたいことがあるのに言語化できず、発信が止まっている

サービスづくりのコツ

ワークSTEP② 悩みが解決して、未来はどんな風に変化した？

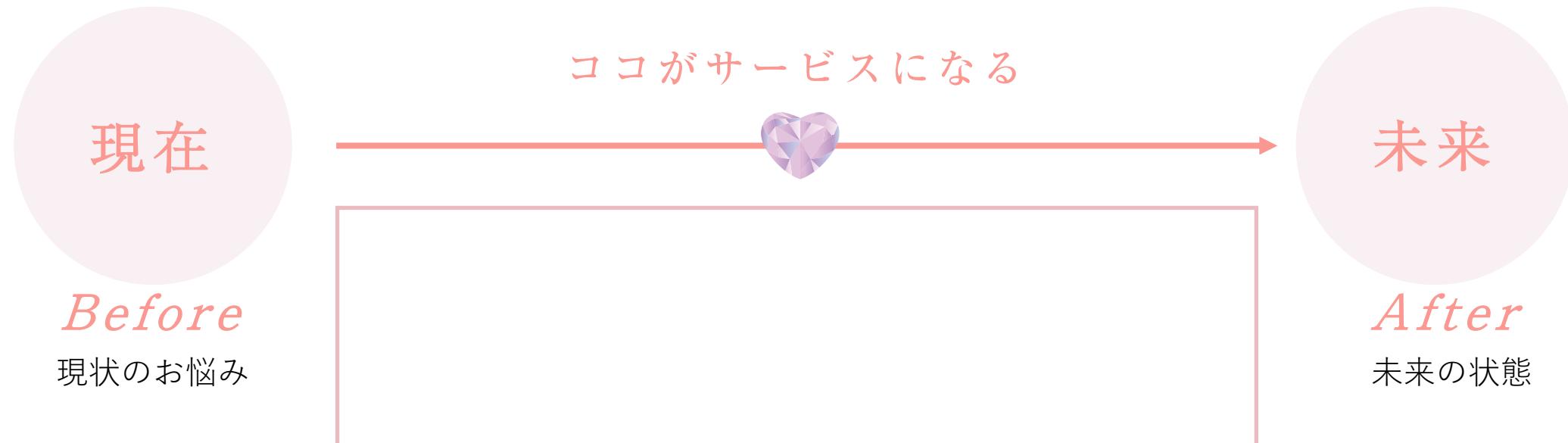
サービスを受けた後、お客様がどんな変化を感じ、どんな未来を手にしているのかを具体的に書き出してみてください。
ここがあなたのサービスの“ゴール地点”になります。

ammy designの場合 “自分の想い”がスムーズに伝わり、信頼やファンが増えていった

サービスづくりのコツ

ワークSTEP③ サービスの価値はコレ

ワークSTEP①②を見比べると、あなたのサービスが届けている“本質的な価値”が見えてきます。それがサービスの価値です。ここをできるだけ具体的に書き出してみましょう。



ammy designの場合 言語化、共感を生むデザイン、未来を見据えた設計

サービスの設計

サービスを一言で言うと？

STEP4で作った「Before → After」の流れが見えたたら、今度はそれを“ひと目で伝わる”形に整えます。お客様は「これ、私に必要！」と思った瞬間に心が動くもの。その第一印象をつくるのが、サービスを一言で表すことです。ここで作った言葉は、キャッチコピーやサービス名にもつながります。

ワークSTEP

⑧ 「Before → After」を見ながら、一言で言うと？

専門的な言葉は、どうしても分かりづらくなりがちに！
誰にでもわかりやすい言葉を選んで整えるのがおすすめです◎

サービスを一言で言うと？

ワークSTEP① 「Before → After」を見ながら、一言で言うと？

専門用語は使わず、相手に分かりやすい言葉を書き出してみてください。

ammy designの場合 届けたい想いを、選ばれるカタチに

心地良い導線設計

想いが伝わる心地良い流れをつくる

ここまでで「言葉」や「サービス内容」が整ったら、次は“届け方”がとても大切。お客様がホームページを訪れたとき、安心して読み進められ、「ここにお願いしたい」と自然に思ってもらえる流れを作ることが、信頼につながります。このSTEPでは、使う言葉・届けたい想いに一貫性を持たせながら、読みやすさと心地よさを意識した導線設計のコツを見直していきます。

ワークSTEP

◎ 使う言葉・届けたい想いに一貫性を持たせるには？

◎ 自然に読み進めてもらう流れは？

◎ わたしらしさが伝わる心地よい流れは？

「この人なら信頼できる」「安心できるな」と思ってもらえる流れは、シンプルさと、読み手とあなた、両方の“心地よさ”が大事♡

想いが伝わる心地良い流れをつくる

ワークSTEP① 使う言葉・届けたい想いに一貫性を持たせるには？

言語化の深掘りのSTEP①②で出したキーワードを振り返りながら、**キーワード・言葉のトーン・全体の一貫性**を整理します。
統一感があると、「この人にお願いしたい」と思ってもらえる信頼感が自然に育ちます◎

ammy designの場合 キーワード → やさしい、透明感、信頼、未来、寄り添う／言葉のトーン → やわらかく親しみやすい、でも芯がある言葉づかい
全体の一貫性 → 「ふわっとしているけど、きちんと伝わる」「安心して任せられる」「未来を見据えたデザイン」

- ①キーワード
- ②言葉のトーン
- ③全体の一貫性

想いが伝わる心地良い流れをつくる

ワークSTEP② 自然に読み進めてもらう流れは？

お客様は「わたしに必要？」と判断するまで、スムーズに情報を受け取りたいと感じています。まずはサービスの全体像や魅力をしっかりと伝え、迷わず自然に進む流れが大切です。「見せる順番・伝え方」のポイントを押さえて整理してみましょう。

ammy designの場合 ①想いを届けたい方へ（共感）②ammy designができること（サービスの概要）③プラン紹介（選びやすいメニュー）④制作の流れ（安心して依頼できる説明）⑤よくある質問（不安を解消）。ammy designのホームページは、どの順番で何を見せると安心して読み進めてもらえるか？を意識して作っているよ♡

- ①想いを届けたい方へ（共感）
- ②できること（魅力や特徴）
- ③選びやすいメニュー
- ④安心して依頼できる説明
- ⑤不安を解消

想いが伝わる心地良い流れをつくる

ワークSTEP③ わたしらしさが伝わる心地よい流れは？

あなたの想いや世界観が、自然ににじみ出ることがとても大切です。「おしゃれに見せる」「完璧を作る」よりも、“わたしらしさ”が伝わることが信頼につながります。理想像ではなく「これがわたしらしい♡」と思えるかを基準に見直してみてくださいね。

ammy designの場合 ピンクベージュのやわらかい色合い、親しみやすい言葉づかい、余白を生かした見せ方を大切にしています。読み手が「安心できる♡」と感じる雰囲気を意識。

本当の価値は、サービスそのものじゃない！？

サービスを作るとき、つい「何を提供しているか？」に意識が向きがち。

でも、お客様が本当に求めているのは**サービスそのもの**ではなく、その先にある**変化や結果**です。

例えば、デザインを届けるサービスなら、単に「きれいな見た目」を求めていたりではなく、

- ✓ そのデザインで選ばれるようになる
- ✓ 想いが伝わり、共感が生まれる
- ✓ 自信を持って発信できるようになる

…など、**理想の未来を手に入れること**が目的です。

だからこそ、「サービスの説明」だけで終わらず、

Before（悩み）→ After（未来の状態）を意識して、価値をしっかり見せることが大切。

“何を提供しているか”ではなく、“そのサービスでどう変わるか”を伝える。

これが、選ばれるサービスへの第一歩です♡



サービスを1つに絞ると伝わりやすくなる理由

「これもできるし、あれもできる」

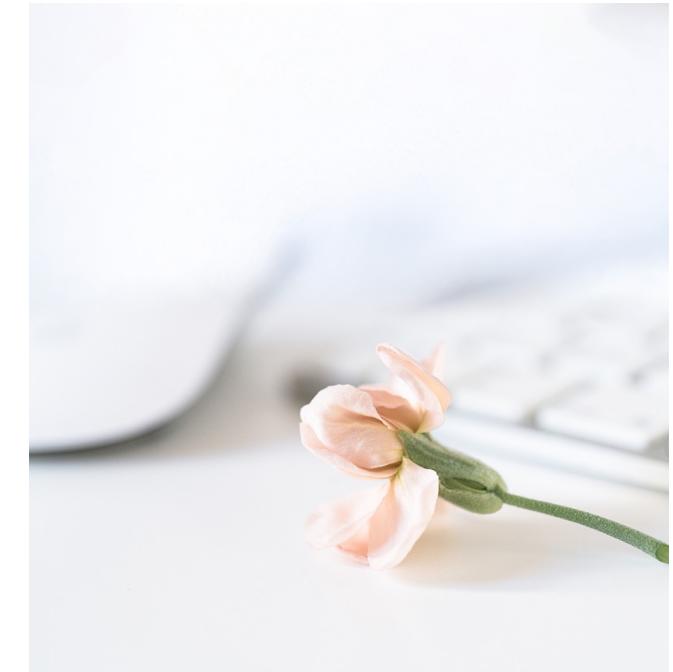
つい幅広くサービスを見せたくなりますが、実はそれが**お客様を迷わせる原因**に。

人は選択肢が多すぎると「結局よくわからないな…」と感じてしまい、
行動がストップしてしまいます。

だからこそ、**わたしのサービスはコレ！**、と打ち出すことが大事。

「このサービスで叶えたい未来」がシンプルに伝わると、
お客様も「私にぴったり！」と感じてくれます。

まずは、1つの**コアなサービスを絞る**ことで、信頼感が増し、選ばれるきっかけに。
そのあとで、やりたいことを少しずつ増やしていきましょう♡



著作権についてのお願い

「わたしらしさが届くセルフ設計BOOK」に含まれる一切の内容に関する著作権は、発行者に帰属し日本の著作権法などで保護されています。

著作権法上、認められた場合を除き著作権者の許可なく、この「わたしらしさが届くセルフ設計BOOK」全部または一部複製転載、
転売その他二次利用行為を行うことを禁じます。

これに違反する行為を行った場合は、関係法令にもとづき民事、刑事を問わず法的責任を負うことがあります。

発行者は内容の正確性、安全性、有用性等について一切保証を与えるものではありません。また、この「わたしらしさが届くセルフ設計BOOK」に含まれる情報及び内容利用によって、直接・間接的に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

「わたしらしさが届くセルフ設計BOOK」の使用にあたりましては、以上ご同意いただいた上、ご自身の責任のもとご活用頂きますよう
お願いします。